

平成 27 年度町政懇談会記録

開催日 : 平成 27 年 10 月 31 日 (土)

開 会 : 午後 3 時 30 分 閉 会 : 午後 5 時 00 分

場 所 : 六把野新田コミュニティセンター

参加者 : 男 24 人、女 2 人 計 26 人

町職員 : 町長、副町長、総務部長、財政課、町民課、政策課

《 懇 談 》

男性

東員町の資源として豊かな水があるのではないのでしょうか。水がきれいでおいしい町なので、例えば中部公園に井戸を掘って、水を流しっぱなしにしてアピールしたらどうか、水がきれいなのは若者にもとてもいいことですし、私は水が東員町の財産かなと思っています。

それと高速バスを私の息子も利用していますが、高速バスってとても便利なんです。栄にも直通で行けますし、座りっぱなしだし、高速に乗ったら止まりません。今度東員インターが出来るので、東員インターから名古屋とか東京まで行ったら止まりませんし、寝ていても着きます。東員インター付近にそんな基地が出来れば、いなべ市の方からも利用しますよ。東員インターから高速に乗れるようなバスを考案していただいたら、もっと便利な町になるのではないかと思います。

もう一つは、東員町は小さいので小回りが利きます。何かいい案があったらすぐ実行できると思います。そのためには、地元を町の職員の方々に知ってもらわなければいけないと思います。東員町の職員の方でも、六把野の獅子舞を見たことがないと言われる方がほとんどだと思います。職員が地域に入っていく、地域のことを職員にわかってもらい、地域のアイデアを聞いてもらうことが必要じゃないかと思います。

町長

水の話ですが、この辺はみんな員弁川と思っていますけれど、三重大学で調査してもらったのですが、伏流水で、しかも幸運なことに、東員町は水がめになっていて、水の枯れないところになっているので、町おこしに水を活用していくことは一つの視点だと思います。

三つ目の話とも絡むのですが、地域のいいものを掘り起こすということを我々はやっておりまして、小さなことでも大きくなるかもしれないし、小さなことがすごく光るものでもあるかもしれないので、とにかく掘り起こして、外から来てもらう集客につながれば、そこにお金を落としてもらえる仕組みができれば、町内でお金がまわっていくことにつながります。

水の活用というのは、水は空気と同じようにあって当たり前なので、なかなか気づきにくいところですので、我々も本気になって考えてみる必要があるのかなと思います

した。

高速バスの話ですが、四日市は生桑あたりとか、東芝のあたりとか、大きなバスの基地、駐車場を作っています。これは希望的観測ですが、東員インターが出来た時にも、あの辺りにそういうものが出来るといいなとは思っております。あくまでもバス会社がすることですので、この辺は三重交通ですが、これもバスの商売の話ですから、そういう話が出てきて我々が協力できることであれば、積極的に協力していきたい。町民の利便性が向上されるのですから、積極的に関わっていきたいと思います。あと、職員を地域へ入らせていただくという案も持っています、おっしゃられるとおり、地域を知ることから始めなければならないと思っていますので、その時はご協力をお願いします。

男性

今は水路も少なくなったけれど昔は色々なところで水がたくさん出ていたので、そういったところをもっと調査してもらって水の量がたくさん出るのであれば、水の町として水を売ってもいいんじゃないかというくらい良い水だと思うんですが、その辺のところを調べてもらえないでしょうか。

町長

水の町、これは一つの売り出し方だと思います。

男性

東員町で売り出せる場所としては、先日テレビで町長がコスモスの話をして、コスモス畑が映っていましたが、もう一つ中部公園、あれは近辺の旅行雑誌にも載るくらい素晴らしい公園なんですよね。あれだけ広いところで子どもが自由に走りまわれるし、若い人にもいいですよね。立派な遊具もありますし、PR 材料になるのではないのでしょうか。先ほどの水と組み合わせると更にいいでしょうし、観光農園も作るのですしたら、この周辺にも発展させて、収穫したものは公園で食べるとかね。中部公園とマッチングさせたらどうでしょうか。

それから、先ほど町長が、健康年齢が東員町はすごいと話されましたが、これをもう少し調査をして、その要因を上手に PR するのもいいんじゃないでしょうか。

あと、出生数なんですけど資料でいくと 200 人ほどありますよね。出生が増えればいいですし、また転出を減らすのも考えてみたらどうでしょうか。800 人ほど転出していますが、なぜ転出してしまうのかを、数字だけでなく、なぜかということ进行调查して防ぐことをしてみたらどうでしょうか。

それと、老人会のサークルでよく話題にするのは、東員町は津波もこないし、山崩れもない、土砂災害もない、非常に良い町だなと話をしてしています。おいしい水、自然災害が少ない、素晴らしい公園がある、そういうことをうまく PR していけば東員町はまんざらではないなど、上手に PR していただければ人口減少は食い止められると思うのです。

町長

健康長寿の調査はやってみたいと思っています。三重大学に依頼しようかなと思っ

ています。それと、転出入の話ですが、実は、転出される方は単身が多い、結婚や転勤で転出される単身が多いんです。入ってくる方は、結婚して家族連れで子どもを連れてきた方が多いんです。要は家を買って入ってくる傾向が多いんです。我々が考えているのは、転入は定着してくれる方が多く、転出の方はひょっとしたら帰ってきてくれるかもしれないとも思っています。実は転入される方で40歳未満の方は平成23年度で580人ほどです。平成24年度で575人、平成25年度で643人、平成26年度で634人に入って来ていただいています。ほとんど神田地区と若干稲部地区ですが、ミニ開発されるとすぐうまります。先ほどおっしゃられたとおり災害が少ないということで、東北の震災前は、川越町は転入が多かったのですが、今は川越町がとまりかけていて、東員町は増えています。これは、やはり安全ということが一つで、そしてもう一つは子育て支援で、私は、東員町は三重県一番と思っています。周りの評価もいただいています。そんなことがあって入って来ていただいているのかなと思っています。この傾向を、今後も続けていければと思っています。

あと財源の問題がありますので、我々の力で増やしていければなと思っています。例えば、日本人1人が1年間にものを買うお金は平均で110万円だそうです。その皆さんが使うお金の1%を町内、地元のものに対して1万円だけ使っていただくと、単純計算すると、東員町で2億5千万円お金が動くんです。外に出ていくお金が東員町で動きます。1年間でたった1万円です。2億5千万円というと、500万円の年収がある人を50人雇用できます。そういうことをこれから我々は考えていかなければならない、そういうことができるような素材を我々が見つけて提供していかなければならないと思っております。

中部公園に水と農産物を絡めて上手くまちづくりをしていくというのは良いご意見ですので、我々も検討していかなければいけないと思います。中部公園はワイヤーママという主婦層の雑誌で2回三重県一番の公園ということで評価されています。そこで、お金を落とす仕組みを考えていければと考えています。

男性 笹尾城山地区の空き家率はどうなっているんですか。使えるならもったいない話で上手に利用できればと思います。

町長 実はネオポリスは空き家率が2%台なんです。東員町は在来地区の方が、空き家が多く全体で6%ほどです。なぜかというと、笹尾城山地区はリフォームして流動するのです。実は今年空き家の調査をしました。ただ空き家かというだけでなく、壊れそうなものか使えるのか、地主さんが誰で、貸してもいい、売ってもいいという意味まで含めて調査をさせていただいています。それを分析して、その空き家をどう活用していくかが我々の焦点になっていくと思います。これは、皆さんにも相談させていただかないといけないことですが、確かに空き家を活用することはこれから必要になってくるかと思っています。